

令和元年 第 1 1 回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和元年 8 月 2 9 日

仙北市教育委員会

令和元年 第11回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和元年8月29日(木) 午後1時55分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	橋本 勲
委員	細川 伸也

4 出席した事務局職員

教育部長	戸澤 浩
教育次長	三浦 政喜
教育次長兼教育総務課長	
兼田沢湖学校給食センター所長	
兼西木学校給食センター所長	浅利 美智子
教育次長兼生涯学習課長	佐々木 幸美
教育次長兼学習資料館 ・イベント交流館長	富岡 美津子
北浦教育文化研究所 指導主事	伊藤 昭光
田沢湖学校給食センター 主任	運藤 俊子
田沢湖公民館長	保坂 博明
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	真崎 智明
市民会館長兼田沢湖図書館長	佐々木 信介
スポーツ振興課長	伊藤 聡
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(1) 議案審議

議案第30号 令和元年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第32号 仙北市教育行政報告について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、令和元年第11回仙北市教育委員会8月定例会を開催いたします。

それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には千代課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、橋本委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後にお願

たします。

(熊谷教育長)

私の挨拶として3点申し上げます。まず、生保内中学校で悲しい事故に関しまして、7月26日の葬儀後、8月22日幹部4人私と戸澤部長。三浦次長、浅利次長と小玉家を訪問しております。23日には、夏休み明けの職員体制に関する保護者説明会、26日休み明け集会に出席し、先生方の紹介をしております。9月2日には新しい校務員が着任予定ですので出席の予定です。今後も校長会・教頭会等を通じて、しっかりと指導しなければと考えているところであります。故人のご冥福を心よりお祈り、ご遺族に寄り添った対応をしていきたいと思っているところであります。

次に2点目であります。8月15日に市の成人式を行いました。アトラクションでは、スライドショーと大木彩乃さんのコンサートがありました。大木彩乃さんのトークを交えた成人式らしいコンサートだったと思います。これからも工夫して若者がふるさとに戻ってきたくするような式にして参りたいと思っております。

3点目であります。これから教育委員会は非常に忙しくなります。7・8・9日には角館のお祭り、この際に大村市と提携40周年記念として多くのお客様がお見えになります。15日には田沢湖マラソン、21・22日は生保内節全国大会、22日は100Kマラソンなど、その他にも各施設の行事がございます。加えて9月は議会がございます。11・12日が一般質問、17日～20日まで常任委員会となっております。しっかりと対応して参りたいと思っているところであります。どうかよろしく願いいたします。

(熊谷教育長)

次に8月の事務報告をさせていただきます。

—資料により報告—

(熊谷教育長)

8月の事務報告に質問はありませんか。

—質問なし—

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。

議案第30号令和元年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

議案第30号令和元年度仙北市一般会計補正予算の教育費について、別紙のとおり定例会に提案するものです。補正を予定している所属長より順次説明いたします。始めに教育総務課です。

10款3項2目生徒派遣費補助金、こちらは生徒の各大会等への出場について補助しておりますが、生徒の部活動等での活躍が顕著であり今後の不足分を計上しております。大きな金額としては、角館中学校女子バスケットボール部の和歌山県への費用等がございます。

次に10款2項1目施設管理費13節委託料は、小学校6校分の冷房設備設置工事による電気保安業務で動力容量の変更分を計上しております。14節使用料及び賃借料は、角館小学校隣地倒木緊急対応としての、重機借上料を計上してございます。

10款3項1目施設管理費13節委託料は、中学校5校分の冷房設備設置工事による電気保安業務で動力容量の変更分となっております。同じく委託料は、神代、西明寺、角館中学校で生じた支障木の伐採費となっております。当初予算で事業を実施してその分を今補填してもらおうという内容でございます。

3ページをご覧ください。神代中学校です。現在神代中学校には2名の校務員がおりますが、男性職員が生保内中学校への異動となることによるものです。9月1日から非常勤職

員をお願いすることとして、歳入が雇用保険個人負担分、歳出については共済費、賃金、となっています。雇用期間は、来年の3月31日までを予定しております。教材購入費は、図書購入費です。当初予算より1学級減となっておりますのでその減額分となっております。次の角館小学校については、1学級多くなっているためその増額分となっております。

4 ページ生保内小学校は2学級の減額分、角館中学校は2学級の増額分、生保内中学校は1学級増額分となっております。

5 ページになります。北浦教育文化研究所費になります。この事業は秋田県教育委員会からの委託事業となります。拠点校・協力校英語授業改善事業費は、今年度生保内小学校と生保内中学校が委託事業校となります。経費については全額秋田県から委託金として補助される事業です。

6 ページになります。こちらも秋田県教育委員会からの委託事業となります。いのちの教育あったかエリア事業費は、神代小学校と神代中学校が委託事業校となります。こちらの経費についても、全額秋田県からの委託金として補助される事業です。

7 ページになります。中川小学校閉校記念事業費です。実行委員会より補助金申請のありました記念誌代、記念碑代、記念植樹費となっております。

(伊藤スポーツ振興課長)

8 ページになります。10款6項1目仙北市スポーツ文化交流事業費になります。タイ王国車いすバスケットボール協会強化合宿交流事業となっております。2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業に係る補正となっております。6月23日にタイ王国パラリンピック委員会、車いすバスケットボール協会と締結したMOUに基づき、車いすバスケットボール協会が仙北市で強化合宿を行いたいとのことから、合宿の受け入れ及び交流強化事業として実施するために計上したものです。

内容は9節旅費、こちらは東京で出迎えるための職員、通訳分となっております。11節需用費は、相手方への手土産、記念品等となっております。13節委託料は、業務委託として選手、関係者一行の国内での経費となっています。他市町村や各関係機関での交流事業等を聞いてみますと、業務委託で事業を進めるのがベストとの指導から仙北市でも委託として事業を進めて参りたいと考えております。現在の予定としては、10月14日から24日までの滞在予定となっております。

(教育次長兼学習資料館・イベント交流館長)

9 ページになります。10款5項5目イベント交流館展示費は、8節報償費と9節旅費は巡回展「矢来町の宝物」と「椎名其二展」の講師謝礼及び講師旅費の不足分となっております。13節委託料につきましては、「椎名其二展」展示借用品の輸送業務委託となっております。

(佐々木市民会館長)

10款5項9目管理運営費11節修繕料になります。市民会館防災用ダンパーの交換修理代と、国旗、市旗を掛けるバトン及び小破の修繕となっております。

(熊谷教育長)

質問はありませんか。

(橋本委員)

2点お願いします。いのちの教育あったかエリア事業の具体的な内容と講演会は父兄等も対象になるのか、タイ王国との交流内容について教えていただきたい。

(三浦教育次長)

事業費は、大きく3つの柱となっています。1点目は、神代小学校と神代中学校との連携です。2点目は、体験活動、講演会はこれに当たる、ブラボー中谷さんが来て講演いただくこととなっています。10月31日に小・中合同講演会で、PTA等の関係については、

まだ確認が取れておりません。3点目は、地域人材の活用、医師を招いての特別授業等を計画しているようです。

(伊藤スポーツ振興課長)

具体的なスケジュール情報がまだない状況ですが、スポーツセンター体育館を使用できない日が、土曜日・日曜日の2日間ありますので、市内観光か、もしくは秋田県と岩手県の車いすバスケットボールチームに交流練習を打診している状況です。また宿泊がスポーツセンターなので、夜に地域の方々との交流などスポーツのみならず文化的交流も考えています。

(熊谷教育長)

他に質問ありませんか。

(安部教育長職務代理者)

神代中学校に非常勤職員の対応をしていただいております。タイ王国はどこに宿泊するのか。

(伊藤スポーツ振興課長)

スポーツセンターに障害者用の部屋があるので承諾いただいておりますが、普通の部屋でいい方もいるようです。また、体育館と宿泊施設が一体となっているのが好評で希望されております。

(熊谷教育長)

他にございませんか。

—質問なし—

(熊谷教育長)

それでは、議案第30号令和元年度仙北市一般会計補正予算の教育費について承認いたします。

(熊谷教育長)

次に報告事項に入ります。報告第32号仙北市教育行政報告について説明を求めます。

(戸澤教育部長)

報告第32号仙北市教育行政報告について、令和元年第5回仙北市議会定例会において別紙のとおり報告するものです。別冊の教育行政報告をご覧ください。

7月22日未明、生保内中学校で職員が亡くなったことに関して、その後の対応についてご報告いたします。

8月23日、「夏休み明けの職員体制等に係る保護者説明会」を開催しました。説明会では、冒頭に、私どもの管理監督が不行き届きであったことを、保護者の皆様にお詫びいたしました。現在の校長の状況は、体調を崩し8月9日付けで3ヶ月の療養が必要であるとの診断書が提出され、このことを受け、8月9日付けで佐藤教頭が校長職務代理者として職務に当たっていること、教職員及び校務員の体制として、北浦教育文化研究所長が同校の教頭の職務を行うため8月26日より同校に勤務すること、三浦教育次長が随時統括指導を行うこと、9月1日付けで校務員が着任することを報告しました。

また、8月8日にスクールカウンセラーから本校教職員が生徒たちの心のケア、今後の対応について指導いただいたこと、8月26日には、生徒たちの心の健康調査を行い、26日から28日までの3日間、スクールカウンセラーから中学校に来ていただき、相談等の対応をすることも報告しました。

最後に、倉橋副市長から今後の仙北市の対応等について、ご遺族に寄り添った対応をしていくとの説明がありました。

26日の夏休み明け集会、9月2日の新しい校務員の着任時には、私から直接生徒たちに説明をしました。生保内中学校も徐々に平静を取り戻しつつ、落ち着いた学校活動をス

タートしています。

故人のご冥福を衷心よりお祈りするとともに、生徒の心のケアにしっかりと当たり、一日も早く以前の生保内中学校に戻るよう、保護者会と連携を取りながら取り組んでいきます。

【教育総務課】

◇仙北市・富士河口湖子ども交流会について

クニマスが西湖で発見されたことを契機に、平成24年度から始まった交流事業は、8回目を迎えました。今年は7月30日から8月1日までの3日間、市内各中学校の代表6人が山梨県富士河口湖町を訪問しました。

富士河口湖町役場の表敬訪問、西湖「クニマス展示館」の見学、地元中学生との富士山五合目周辺の散策などの交流活動を通して、クニマスの人工増殖の取り組みや、豊かな自然や環境保全などについて学習しました。

◇子どもサミットについて

8月6日、市内12校の児童会・生徒会代表者による第15回子どもサミット～Semboku City ジュニア未来会議～を開催しました。子どもサミットでは、仙北っ子が大切にしたい心と力を5つにまとめた「仙北っ子の5つの約束」を各校でどのように具現化して取り組んでいるか、活発な意見交換がなされました。また、仙北市の未来について望む姿や、それに向けて今取り組みたいことなどを真剣に話し合いました。

◇東北中学校体育大会の結果について

8月8日から10日にかけて、青森市新青森県総合公園体育館マエダアリーナで行われた、第49回東北中学校バスケットボール大会において、角館中学校女子が見事に準優勝し、8月22日から和歌山市ビックホールを主会場に開催された全国大会に出場しました。

また、8月10日・11日に、青森県武道館で行われた、第42回東北中学校柔道大会男子個人戦55kg級で、角館中学校3年の黒澤要さんが第5位に入賞しました。黒澤さんは、8月17日から兵庫県立武道館で開催された全国大会にも出場しました。

◇大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会兼田沢湖女子駅伝競走大会の結果について

8月27日、快晴の田沢湖畔で開催された同大会の女子の部で、角館中学校Aチームが優勝、男子の部で角館中学校Aチームが第2位に入り、9月21日・22日に県立中央公園スポーツゾーン内周回コースで開催される全県大会への出場権を得ました。

◇公立学校施設冷房設備設置工事について

3月26日から8月30日を工期に進めていました、冷房設備設置工事が全ての学校で完了しました。現在、検査員による検査期間となっておりますが、各学校においては、天候に応じて試験運転という形で利用しております。

【生涯学習課】

◇こども演劇体験講座について

演劇体験を通して、子ども達の豊かな表現力を養い、コミュニケーション能力の向上を図るため、8月5日から8日までの4日間「わらび劇場」で子ども演劇体験講座を開催しました。2年目となる本講座には、市内小中学校から昨年度より4人多い10人が参加し、劇団わらび座の第一線で活躍する3名の俳優陣から発声練習や、立ち稽古など本格的な指導を受けました。

最終日には、保護者や学校関係者、わらび座の俳優やスタッフなど大勢が見守るなか、短期間の練習とは思えない堂々とした演技を披露し、大きな拍手を受けていました。

◇仙北市成人式について

令和初となる「仙北市成人式」が、8月15日、仙北市民会館で行われました。今年の対象者は、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた250人で、うち、199人(79.6%)が出席し、会場には真新しい服装に身を包んだ新成人が集まり、懐かしい友や恩師との再会に歓喜し、旧交を温め深め合っていました。

代表3人による「誓いのことば」では、両親や家族、先生方や仲間たち、そして地域の方々に恩返しができるよう精進し、友人を大切に支え合いながら共に歩んでいきたいという力強い決意が述べられました。

式典後に行われた記念アトラクションでは、各中学校の思い出のスライドショーや、デビュー20周年を迎えた角館在住のシンガーソングライター大木彩乃さんさんのミニコンサートが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

【田沢湖公民館】

◇生保内節盆踊り大会について

8月21日、田沢湖庁舎駐車場を会場に、第49回生保内節盆踊り大会が開催されました。今年は悪天候により一日順延となりましたが、市内外から訪れた約400人余りが民謡「生保内節」に合わせて心ゆくまで盆踊りを楽しみました。

盆踊りの合間には、石神稲穂太鼓保存会、生保内田植え踊り保存会による郷土芸能のほか、生保内小学校児童による民謡、だしのこ園職員によるサンバ生保内節、田沢湖さんさ湖桜会によるさんさ踊りなど多彩なアトラクションが披露され、詰めかけた多くの観衆から盛大な拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。

【学習資料館・イベント交流館】

◇塩野米松聞き書き『中国の職人展』について

4月6日から8月25日まで、新潮社記念文学館で開催しました。「本」にならなかった本-塩野米松聞き書き『中国の職人展』は、2,568人のお客様が入館され、好評のうちに終了しました。この企画展に際しては、塩野米松さんから多大なご協力をいただきましたことに、心からお礼申し上げます。

◇巡回展「矢来町のたからもの 佐藤俊夫新潮社元会長旧蔵資料の輝き」展について

9月3日から10月20日まで、新潮社記念文学館で巡回展「矢来町のたからもの 佐藤俊夫新潮社元会長旧蔵資料の輝き」展を開催しています。

新潮社元会長佐藤俊夫の遺品から発見された佐藤氏ゆかりの資料が公益財団法人日本近代文学館へ一括寄贈されたのを機に、昨年10月から同館で「受贈記念展」が開催されました。本日より仙北市で開催している展示会はこの巡回展となっています。

展示資料は、二葉亭四迷、石川啄木、島崎藤村、有島武郎、菊池寛、谷崎潤一郎、佐藤春夫、太宰治他文学者の名作原稿や書簡などに加えて、株式会社新潮社からのご協力により、夏目漱石関係資料が特別出品されています。

【スポーツ振興課】

◇田沢湖マラソン開催について

9月15日、昨年に引き続き日本女子陸上界のトップ選手として活躍されている、渋井洋子さんをゲストランナーにお迎えし、第34回田沢湖マラソンが開催されます。フルマ

ラソンの制限時間を1時間延長したことによる効果か、エントリーで昨年を200人ほど上回る1,400人となっています。全種目の最終申込者は5,000人を超える見込みです。また、今大会でランナーの救急体制の新たな試みとして、メディカルランナーを募集したところ、医師、看護師、救急救命士等の資格を持つ44人の方から協力をいただけることとなりました。大会参加中に救護が必要なランナーと遭遇した際には、初期対応をしていただくボランティアランナーとして対応する予定です。大会中には事故等がないことを願いながらも、より安全、安心な大会運営につながるものと期待しています。

本年も海外からの参加者向けに、ランネットやJTBスポーツステーションエントリーを引き続き行うことで、これまでの走るだけの参加型から観光を含めた滞在型を積極的に取り込み、国内参加のみならずインバウンド対応として、海外からの受け入れを積極的に行っています。今大会には、中国、台湾をはじめ海外から約50人の参加申し込みをいただいています。

台湾高雄国際マラソンとの連携については、今大会へも高雄市の関係者やランナーを招き、市民交流の取り組みを引き続き行う予定となっています。また、コース周辺の通行規制について仙北警察署と協議を行ってきましたが、当日は通行規制が30分早まることにより相当の混雑が予想されますので、規制区間周辺の市民の皆様にご協力をお願いしながら、各方面への周知を図っていきます。

◇各種スポーツ大会について

9月22日には、早朝の角館をスタートし鷹巣までを走り抜く、第29回100キロチャレンジマラソン大会が開催されます。エントリーの状況は、100キロの部に1,043人、50キロの部に383人となっています。

10月6日、鹿角市で開催される「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！」に向けて、7月27日に小学生の選考会を実施し、仙北市選抜チームが結成されました。小学生、中学生、高校生、一般、壮年からなる9区間に、各年代の代表選手総勢18人が参加の予定です。

【平福記念美術館】

◇草薙裕写真展-流転の水系-について

7月2日から8月25日まで、仙北市角館町出身の写真家、草薙裕氏の写真展を開催しました。会期中の7月27日には、ギャラリートークを開催するなど、多くの方にご来館いただき、1,522人の入館者となりました。

◇「福田豊四郎日本画展」について

9月1日から10月14日まで、「福田豊四郎日本画展」を開催しています。この度、豊四郎の出身地小坂町にある小坂町立総合博物館並びに秋田県近代美術館から多大なるご協力を得て、今の季節に合わせて秋をモチーフとした日本画作品の他、スケッチ、資料など約80点を展示しています。

—資料により説明—

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(橋本委員)

子どもサミットでの「仙北っ子の5つの約束」とはどんなものなのか。後で資料をいただきたい。

田沢湖マラソンでは、参加者が多くなって運営等大変かと思うが、新しい取り組みもあ

るようですので綿密な打合せ等行って頑張ってください。

(安部委員)

冒頭の生保内中学校の件について提言したい。私どもの管理監督が不行き届きとありますが、具体的に書かれていないので説明が簡単すぎるのではないか。私自身教育委員として責任を感じているし、教育委員会としての責任の重さを書かなければいけないのではないか。再発防止のための今後の方針等が書かれていないのではないか。そういう内容も記載してもらいたいという希望です。

(熊谷教育長)

このあと検討させていただく。

— 暫時休憩(14時48分) —

(熊谷教育長)

それでは再開します。(14時53分)

(教育部長)

その他の前に、本日給食センターのプロポーザル選定委員会の設置要綱制定を予定して通知をしていたが、来月にお願いしたい。

(熊谷教育長)

次にその他の時間とします。

はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(伊藤北浦教育文化研究所指導主事)

7月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校8件、中学校4件の認知件数の報告がありました。

次に、7月の不登校生徒についてですが、小学生2名、中学生17名、計19名となっております。

以上、7月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷教育長)

7月の報告事案について、質問はありますか。

— 質問なし —

(熊谷教育長)

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

— 資料により説明 —

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、浅利次長へ連絡してください。

他にありませんか。

(熊谷教育長)

それでは、以上で令和元年第11回仙北市教育委員会8月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時59分)